

ESCO的契約のすすめ

温浴施設のESCO型事業概要

近年、国内における温浴施設は飽和に近い状況で、市場を取り巻く環境はデフレ経済の下、他産業と同様に価格とサービスの競争になっています。

そこで事業者は供給過剰な市場の中で、店舗の拡大路線から運営コストの低減に軸足を移す経営を進めています。中でも、人件費を除いた経費の中で、水道光熱費のウエイトが大きく、その削減策を模索し、当社への問い合わせも増えつつあります。

そこで、お客様の投資負担をゼロにし、当社の事業を成り立たせるESCO的（エネルギーコスト+水道光熱費の低減）事業スキームを提案いたします。

<ESCO事業スキーム>

